



# ひょうごの赤十字

Contents

特集

災害拠点病院研修

- 平成23年度兵庫県合同防災訓練
- 平成23年度第2回地区赤十字奉仕団委員長会
- 災害救援車引渡式
- 「姫路みゆき献血ルーム」移転リニューアルオープン！！
- 兵庫県日赤有功会理事会開催
- 青少年赤十字提供プログラム
- 講習のご案内
- 平成24年度もよろしくお祈りします。

理事会



## 兵庫県日赤有功会理事会開催

～更なる親睦を深めるために～

3月22日、兵庫県日赤有功会の理事会が開催されました。当会は、兵庫県支部の活動資金を支えてくださっている他、独自の活動も行っておられる団体です。

当日は平成23年度の事業報告や24年度の事業計画及び予算等について厳正な審議が行われましたが、併せて会員相互の親睦を深めるための視察旅行などの検討も行われ、終始和やかな雰囲気の会合となりました。

当会で承認された事項は、6月に開催される総会にはかられることとなります。



有功会から姫路看護専門学校卒業生に贈られるペーパーウェイトです。卒業式当日、ネームスタンプ付ボールペンと共に手渡されます。

青少年赤十字



## 青少年赤十字提供プログラム

青少年赤十字提供プログラムは、青少年赤十字加盟校に対し、各教科の時間や「総合的な学習の時間」などの学校教育をサポートするものです。

「健康・安全」「防災教育」「福祉教育」「国際理解・平和」等のメニューがあり、救急法や点字の学習、国内災害や海外救援のお話を、赤十字奉仕団、赤十字職員が皆さんの学校へおじゃまして、楽しく、分かりやすく、お伝えします。

平成24年度も引き続き、ご利用ください。

詳しくは、兵庫県支部奉仕課まで。

実施日	行事名	場所
2月2日	健康・安全	淡路市立一宮中学校
2月3日	防災教育	兵庫県立明石清水高等学校

## 講習のご案内 ～健康で安全な生活を送る知識と技術を～

けがや病気、災害から自分の身を守り、ケガ人や病人を正しく救助するための知識と技術、知っていれば安心です。皆さまもぜひ受講してみてください。

日本赤十字社は、皆さまが健康で安全な生活を送るためのお手伝いができるよう、救急法等の講習の普及活動に努めてまいります。

内容	開催日
救急法基礎講習	6月3日(日)
救急法救急員養成講習(2日間)	6月23日(土) 24日(日)
救急法基礎・救急員養成講習(セット講習 3日間)	5月20日(日) 26日(土) 27日(日)
	6月9日(土) 10日(日) 16日(土)
健康生活支援講習(3日間)	6月17日(日) 23日(土) 24日(日)

- 開催場所は、いずれも日本赤十字社兵庫県支部です。



パソコンから

詳細及びその他の講習についてはホームページで

赤十字 兵庫

検索

www.hyogo.jrc.or.jp

## ～平成24年度もよろしくお祈りします。～

4月から平成24年度のスタートです。

私たち赤十字の使命は“苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守ります。”

平成24年度もこの使命を基に、様々な活動に努めてまいりますので、赤十字の活動にご支援、ご協力をよろしくお祈りします。



ひょうごの赤十字 4月号 [2012年(平成24年)4月1日発行]

日本赤十字社 兵庫県支部

**日本赤十字社 兵庫県支部**  
 Japanese Red Cross Society  
 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-4-5  
 tel. 078-241-9889 fax.078-241-6990  
 URL http://www.hyogo.jrc.or.jp/





## 災害拠点病院研修

～県内赤十字施設の連携と、救護体制の充実・強化のために～

2月25日、神戸赤十字病院で災害拠点病院研修を実施しました。

これは、災害発生時に基幹災害医療センターとしての役割を果たすため、神戸赤十字病院と兵庫県災害医療センターの施設を利用した救護訓練で、姫路・柏原・多可・神戸赤十字病院、兵庫県赤十字血液センター、兵庫県支部と、兵庫県災害医療センター職員約110人が参加。

「阪神高速神戸線の麻耶インター付近で乗用車、大型トラック、バスなど30台が絡む多重事故が発生、多数の負傷者が出た」という設定で、赤十字と災害医療センターの

合同災害対策本部を立ち上げることから始まりました。

トリアージエリアには、重症、軽症、様々な傷病者が運び込まれ、症状を診て選別し、それぞれの処置のエリアへと振り分けられました。

また、こころのケア班は事故によりパニックになっている傷病者や家族のこころのケアを実施するなど、各班が連携をはかり、救護活動を迅速かつ円滑に遂行していきました。

院内で訓練の様子を見ていた患者さんは、「こういうことを見ると、とても安心します。」と、話されていました。



大勢の傷病者が運び込まれる病院ロビー



災害医療センターではCTスキャンで診療も

## 平成23年度兵庫県合同防災訓練

当初昨年9月に予定されていた本訓練は、兵庫県内に多大な被害をもたらした台風12号の影響により中止となっていたが、あらためて2月26日、朝来市立脇の朝来グラウンドで開催されました。

訓練は平成21年台風9号の際に発生した災害をもとに、南但馬地域での大雨に伴う河川の氾濫、土砂崩れ等が発生した想定で「情報伝達・住民避難訓練」、「被災者支援訓練」、「ライフライン復旧訓練」、「救出救助・医療救護訓練」等に、赤十字のほか、自衛隊、消防等70機関、約2,000人が参加しました。

当日は雪の降る厳しい寒さの中で訓練が開始。赤十字チームは、柏原赤十字病院、多可赤十字病院、兵庫県赤十字血液センター、支部から、救護班要員をはじめとする26人が「救出救助・医療救護訓練」に参加し、次々運ばれてくる傷病者をトリアージ（傷病者の重症度と緊急性の選別）し、医療処置を行ない、他の医療機関、消防機関等と連携強化をはかりました。



医療救護を行う赤十字チーム



## 平成23年度第2回地区赤十字奉仕団委員長会

3月2日、ひょうご女性交流館で「平成23年度第2回地区赤十字奉仕団委員長会」を開催しました。地区赤十字奉仕団委員長等34人、各地区赤十字担当者23人、支部職員10人の計67人が出席。北野兵庫県赤十字奉仕団委員長の挨拶に始まり、平成23年度事業報告、平成24年度事業計画の説明のあと、平成23年度モデル奉仕団（尼崎市赤十字奉仕団「東南海大地震津波対策等」、高砂市赤十字奉仕団「地震津波災害に対する備え」）の活動報告等が行われました。

質疑応答では出席者から、警察施設へのAED配備状況や中高トレセン活動の内容に関する質問等が寄せられ、身近な赤十字活動に対する関心の高さを伺うことが出来ました。



挨拶をする北野兵庫県赤十字奉仕団委員長



## 災害救援車引渡式 ～みなさまの地域を走る、赤十字！！～



各地区担当者にキーが渡されました。

3月14日、兵庫県支部で災害救援車引渡式が行われました。

兵庫県支部では、災害救援や赤十字活動の支援のため、全地区・分区に災害救援車を配備しています。

今年度は、豊岡市地区、西脇市地区、篠山市地区、丹波市地区、宍粟市地区、加東市地区、猪名川町分区、上郡町分区、香美町分区へ、計9台が更新されました。

白いボディに真っ赤な赤十字マークを付けた車両が皆さまの地域を走ります。



ズラリと並ぶ、新しい災害救援車



## 『姫路みゆき献血ルーム』移転リニューアルオープン！！

3月5日、姫路みゆき通献血ルームは、新しく『姫路みゆき献血ルーム』として、姫路駅前フェスタビル北館4階に移転いたしました。

世界遺産「姫路城」の街らしく、“和モダン”なセンスに包まれた献血ルーム。新たにキッズスペースやギャラリースペースを設け、皆さまにゆったりとした空間で献血にご協力いただける献血ルームに生まれ変わりました。

“姫路らしさに新たな時代の感覚をミックスした和モダンな空間”に、ぜひお越しください。お待ちしております。

移転リニューアルに伴い、休業日が『年末年始のみ』となりました。金曜日、第1・3日曜日もオープンしておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。



“和モダン”な空間が、とても落ち着けます